

認定ハラスメント相談員Ⅰ種試験

職場の管理体制の構築とハラスメント防止マネジメントを行う人材の育成

ハラスメントマネージャーⅠ種認定試験



[パワーハラスメントと認定される条件]とは？

令和2年6月に改正された「労働施策総合推進法」により職場のパワハラ対策が義務化され、下記の3条件が定義づけされました。

職場において行われる

- ①「優越的な関係を背景とした言動」であり、
 - ②「業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの」により
 - ③「労働者の就業環境が害される」もの
- 上記①～③の全てを満たすものをいいます。

試験日程

試験日

2021年10月31日(日)

2022年1月30日(日)

2022年4月 開催予定

申込期間

10月開催 6月22日(火) ▶ 9月16日(木)

1月開催 9月24日(金) ▶ 12月23日(木)

※会場によっては期日前に申込受付を締切ることがございます。
※公開会場、オンライン・ライブ検定も同日締切

実施概要

試験時間 > 10:00～15:45

検定料 > 19,800円(税込)

問題形式 > 午前：マークシート方式(4択)
午後：記述方式

試験会場

試験会場

オンライン・ライブ受験も同時実施

東京会場… 東京大学(駒場Ⅰキャンパス)ほか
全国3会場にて開催いたします。

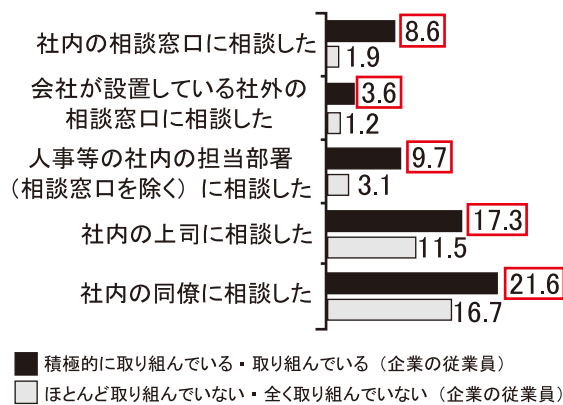
※会場の詳細はホームページをご確認ください。

ハラスメント相談員とは

「相談窓口の設置」と、「ハラスメント相談員(カウンセラー)の配置」は、ハラスメント防止のために、事業主が講ずべき「必須の措置」であり、ハラスメント防止の第1歩です。

しかしながら、一般的に現状では「適切かつ有効な実施を図る」ための相談体制の整備は不十分と言わざるを得ません。真に相談できる体制の整備を図らなければなりません。

過去3年間にパワーハラスメントを受けたと感じた者におけるその後の行動(複数回答)(単位: %)

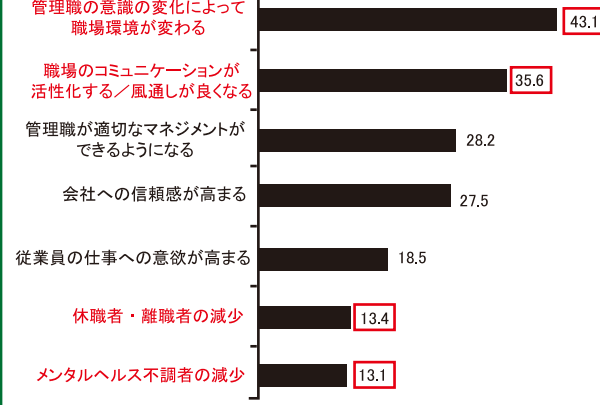


出典：平成28年度厚生労働省委託事業「職場のパワーハラスメントに関する実態調査報告書」

ハラスメントマネージャーとは

職場におけるハラスメントは、企業の労務管理におけるリスクが顕在化した「企業危機」(クライシス)であり、それは、企業の有形・無形資産、企業活動などに大きな被害・損失を与えます。ハラスメントマネージャーは、このような「ハラスメントのリスク・危機を最小化するための管理活動を行う人」であり、今日の企業においては極めて重要な職域となりました。

パワーハラスメントの予防・解決のための取組を進めた結果、パワーハラスメントの予防・解決以外に得られた効果(複数回答)(単位: %)



お申込みは協会ホームページから▶

<https://www.harassment.or.jp/>

■お問合せ
03-5276-6663



一般財団法人
日本ハラスメントカウンセラー協会
共催：一般財団法人 全日本情報学習振興協会

東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5F
TEL:03-5276-6663 FAX:03-5276-0551

認定ハラスメント相談員Ⅰ種試験

▶ 参考書籍



【働き方改革検定】
認定ハラスメント
相談員 試験
公式テキスト
著：弁護士 坂東 利国
¥4,180（税込）



【働き方改革検定】
認定ハラスメント
相談員Ⅰ種試験
精選問題集
発行：全日本情報学習振興協会
¥1,980（税込）

▶ 試験要項

課題名		
午前課題 選択式	第1課題	職場におけるハラスメントの理解 (1) ハラスメント対策の必要性とハラスメントの現状 (2) セクシュアルハラスメントの理解 (3) 妊娠・出産等に関するハラスメントの理解 (4) パワーハラスメントの理解 (5) その他のハラスメントの理解 (6) ハラスメントの法的責任
	第2課題	ハラスメントを防止するために事業主が講ずべき措置 (1) 職場における優越的な関係を背景とした言動に起因する問題に関する雇用管理上の措置 (2) 性的言動に起因する問題に関して雇用管理上講ずべき措置 (3) 妊娠・出産等に関する言動に起因する問題に関する雇用管理上の措置 (4) 事業主の方針等の明確化及びその周知・啓発 (5) 相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備
	第3課題	ハラスメント危機対応の全体像 (1) 相談窓口の設置 (2) 事実関係の確認 (3) 行為者・相談者への措置 (4) 苦情処理・和解調整 (5) 会社外の紛争処理手続き (6) 再発防止策の検討
	第4課題	ハラスメント相談員の実務① (1) 相談対応の重要性 (2) 相談対応後の流れ (3) 一次対応の留意事項 (4) 相談員の心構え (5) 相談者・行為者へのフォローアップ
	第5課題	ハラスメント関連事件の判例
午後課題 記述式	第6課題	ハラスメント相談員の実務② (1) ハラスメント相談メールへの返信 (2) ハラスメント電話相談への返答
制限時間		午前：120分 午後：90分
出題形式	午前試験	選択式設問 65問程度
	午後試験	記述式設問 3問程度
合格ライン		全体の70%以上の正答 ※

※ただし、問題の難易度により調整し、正答率 70%以下でも合格とする場合があります。
※出題数・形式は変更となる場合があります。

▶ 認定ハラスメント相談員Ⅰ種試験 SMART 合格講座

【受講料】 18,700 円（税込） → オンライン・De・資格キャンペーンで
【講座内容・所要時間】 13,200 円（税込）
・SMART 動画 5 時間 50 分 — 試験を最短の学習で合格する—
・SMART 答練 4 時間 35 分 いつでも、どこでも、何度でも受講可能
・SMART 模擬試験 2 時間 詳細・申込はこちら
・認定ハラスメント相談員試験 公式テキスト付き https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/k_nsp/

ハラスメントマネージャーⅠ種認定試験

▶ 参考書籍



【働き方改革検定】
ハラスメントマネージャー
Ⅰ種認定試験
公式テキスト
著：弁護士 坂東 利国
発行：全日本情報学習振興協会
¥4,180（税込）



【働き方改革検定】
ハラスメントマネージャー
Ⅰ種認定試験
精選問題集
発行：全日本情報学習振興協会
¥1,980（税込）

▶ 試験要項

課題名		
選択式 (午前) 記述式 (午後)	第1課題	ハラスメントマネジメント
	第2課題	職場におけるハラスメントの理解 (1) ハラスメント対策の必要性 (2) 職場におけるセクシュアルハラスメントの理解 (3) 職場における妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントの理解 (4) 職場におけるパワーハラスメントの理解
	第3課題	事業主の雇用管理上の義務 (1) 概要 (2) 雇用管理上の措置の内容
	第4課題	個別労働紛争を解決するための手続
	第5課題	職場におけるハラスメントの法的責任
	第6課題	職場におけるハラスメントの予防と対応
	第7課題	ハラスメント相談・苦情対応 (1) 事業主の方針等の明確化及びその周知・啓発 (2) 相談・苦情に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備 (3) 職場におけるハラスメントにかかる事後の迅速かつ適切な対応 (4) 職場における妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントの原因や背景となる要因を解消するための措置 (5) 各措置と併せて講ずべき措置
	第8課題	ハラスメント相談員について
	第9課題	従業員教育
	第10課題	実態把握アンケートの実施
	第11課題	ハラスメント参考事例
	第12課題	ハラスメント裁判例
制限時間		午前：120分 午後：90分
出題数・形式	午前試験	選択式設問 65問程度
	午後試験	記述式設問 5問程度
合格ライン		全体の70%以上の正答 ※

※ただし、問題の難易度により調整し、正答率 70%以下でも合格とする場合があります。
※出題数・形式は変更となる場合があります。

▶ ハラスメントマネージャーⅠ種認定試験 SMART 合格講座

【受講料】 18,700 円（税込） → オンライン・De・資格キャンペーンで
【講座内容・所要時間】 13,200 円（税込）
・SMART 動画 6 時間 30 分 — 試験を最短の学習で合格する—
・SMART 答練 3 時間 40 分 いつでも、どこでも、何度でも受講可能
・SMART 模擬試験 2 時間 詳細・申込はこちら
・ハラスメントマネージャーⅠ種認定試験公式テキスト付き https://www.joho-gakushu.jp/smartinfo/k_hmg/

全情協が実施している各種検定試験

個人情報保護士認定試験 法改正により全ての事業者に個人情報保護法が適用されます。	個人情報保護実務検定（1～2級） 個人情報保護法の理解と保護の実践力を身につける
情報セキュリティ管理士認定試験 情報セキュリティリスクと対策に精通したエキスパートを認定	働き方マネージャー認定試験 働き方改革の概要を学ぶ上級クラスの資格
情報セキュリティ初級認定試験 情報化社会の必須知識！セキュリティ対策の基本知識の理解	働き方マスター試験 働き方改革の概要を学ぶ中級クラスの資格
DX 推進アドバイザー認定試験 DX実現に向けて議論したりアドバイスできる人材	労働法務士認定試験 人事・労務・法務などで必須の労働法に精通したエキスパートを認定
DX オフィサー認定試験 DX実現に向けて各種のマネージャーやオフィサーとして活躍できる人材	認定ハラスメント相談員Ⅰ種試験 ハラスメントを未然に防ぐ為の頼れるエキスパートを養成する資格

企業危機管理士認定試験 企業危機マネジメントのプロを養成する資格	ハラスメントマネージャーⅠ種認定試験 ハラスメントの基礎知識から管理体制の構築を行う実務能力を認定
マイナナンバー実務検定（1～3級） マイナナンバー制度を理解し、適正な取扱いをするための資格	女性活躍マスター試験 ダイバーシティ・マネジメントと、活躍したい女性を応援するための試験
マイナナンバー保護士認定試験 マイナナンバー法の理解・安全管理・セキュリティを学ぶ資格	観光検定 観光に関するあらゆる知識水準を級とポイントで評価
民法法務士認定試験 民法の基礎から実務者レベルまでを学習する資格	インバウンド実務主任者認定試験 インバウンドビジネスを有利に展開するために必須の資格
会社法務士認定試験 法務・総務・人事・管理職の方に！会社法のプロフェッショナルを養成	労働安全衛生マネージャー認定 労働安全衛生法やストレスチェック制度について学びます

※本リーフレットは、協会ホームページよりPDFにてダウンロード頂くことができます。社内回覧などにご利用下さい。

<https://www.harassment.or.jp/>



一般財団法人
日本ハラスメントカウンセラー協会

東京都千代田区神田三崎町3-7-12 清話会ビル5F
TEL:03-5276-6663 FAX:03-5276-0551